

大塚駅周辺 てくてく散歩



駅前広場の管理からイベント運営、バラ植樹の育成など地元住民の活動が魅力のヒューマンスケールなまち大塚。住む人、働く人、楽しむ人をおもてなしする雰囲気が溢れています。



巣鴨教会

南大塚1-13-8
牧師の田村直臣さんが明治27年に数寄屋橋より移転したキリスト教会。山田耕筈は10歳で父を亡くし、この自営館に預けられた。有名な「からたちの花」は、少年時代の思い出を北原白秋に話し、これに共感した白秋が作ったとされる。

からたちの碑



南大塚公園

南大塚2-27-1
黄色い都電の車両(600型)が園内に展示されている。

プラタナス通り



創作麺工房 鳴龍

南大塚2-34-4
☎03-6304-1811
ミシュラン一つ星を獲得し続ける坦々麺と醤油ラーメンの行列必至の超有名店。

東京大塚阿波踊り

南大塚3-49-1
昭和47年以来、毎年1,000人以上の踊り手が参加する熱気あふれる大塚の夏の風物詩。今年は8月26日(土)25日前夜祭。



東福寺

南大塚1-26-10
かつてこの地は牧場が多かった。門前には伝染病で死んだ家畜を供養する「疫牛供養塔」(明治43年建立)があり、当時の人々の優しい心を感じる。また、石段の脇には「左巣鴨庚申塚、向巣鴨監獄、右大塚道」と刻まれた庚申塔(明治37年造立)がある。



桜の回廊がきれいな通り

天祖神社

南大塚3-49-1
鎌倉時代末期、豊島郡の領主・豊島景村(としま かげむら)が、巣鴨村の鎮守として伊勢神宮の分霊を勧請したのが始まりと言われる。明治6年に天祖神社と改称。境内には、樹齢600年を超える夫婦銀杏がそびえる。子育て犬もあふれる。

大塚三業通り

大正11年に指定許可を受け、二業(料理屋と芸者屋)地として発展。大正13年に待合の営業が許可され三業が揃い、大塚の花柳界はますます賑わっていき。曲がりくねった道が三業通りを歩いてみると、暗渠となった谷端川に料理屋の明かりが川面に映り風情があったのではないかと想像するのも楽しい。

ironowa hiroba

光のファンタジーをテーマにした駅前広場。夜はLEDで大リングやモニュメントが街を彩ります。

アトレヴィ大塚

南大塚3-33-1
駅直結の地域密着型複合ビル。オフィスやスポーツクラブ、山手線沿線では初の認可保育園も開設。地下に約500台を収容できる駐輪場も。

大塚駅前広場 (TRAMパル大塚)

地元住民による管理のもとで清掃会やラジオ体操会、多くのイベントが行われます。

大塚バラロード

都電荒川線の線路沿いに国内外700種1200株ものバラを住民が育てています。春と秋2回の「大塚バラ祭り」は人気のフोटスポット。

大塚 鳥忠

北大塚2-13-5
☎03-3918-0650
創業50年以上の大衆割烹。鳥と卵の料理が人気。

大塚のれん街

北大塚2-28-7
古民家を丸ごとリノベーションした飲食店街

ほんご

北大塚2-27-5
☎03-3910-5617
おにぎりといえば「ほんご」といってファンが多い店。

まだまだ気になるスポット

- 大塚台公園(蒸気機関車あり)
- 江戸ー
- 千成もなか(本店)
- てんぷらつつみ

都電荒川線
大塚駅前駅

南大塚
区民ひろば
南大塚

大塚駅

空蟬橋

北大塚2丁目付近
かつて近くにあった稻荷神社境内で、セミの抜け殻が付いた松の木を明治天皇がご覧になったことが橋の名の由来とされる。晴れた日は東京スカイツリーがよく見える。

庚申塚方面 ↓